

平成28年度 倫理委員会活動報告

平成29年6月18日

担当理事・委員長：菊田 敦

副委員長：今泉益栄

委員：前田美穂、米田光宏、田代志門（外部委員）、増子孝徳（外部委員）

学術集会発表内容に関する倫理的問題対応を下記のごとく行う方針とした。

倫理問題

発表内容は、倫理上問題になることがないように配慮をお願いします。

なお、学術集会プログラム委員会にて、倫理的に不相当であると判断された場合には、発表を辞退していただくことがありますので、予めご了承ください。

※倫理指針につきましては、下記を参照してください。

○[人を対象とする医学系研究に関する倫理指針](#)（文部科学省／厚生労働省）

○[人を対象とする医学系研究に関する倫理指針ガイダンス](#)

倫理面への配慮について

発表内容については倫理指針などのルールを順守する必要があります。

今回から演題登録時に以下のチェックをお願いしております。

本演題は倫理委員会/IRBの承認を得ていますか。

承認を得ている。（適応外使用は事前承認が必要です。）

発表までに得る予定である。

審査不要である。

審査不要に該当するもの

- ・症例報告（薬剤の適応外使用は除きます。また個人情報の特定につながる情報は記載しないでください。）
- ・その他（連結不可能匿名化研究、細胞株を用いた研究など）

- ※倫理審査を受けた場合は、COIスライドに加えその旨を開示してください。

日本血液学会 開示スライド例・ポスター例：[slide_example1602.ppt](#)

- ※倫理委員会あるいは施設の承認が必要であると考えられる内容であるにもかかわらず、いずれにもチェックされていない場合には演題が不採用になることがあります。

下記のスライド例にてCOI開示

様式1-A 学術講演会口頭/ポスター発表時、申告すべきCOI状態がない時、

日本小児血液・がん学会 COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

■すべての共同発表者を代表し、本発表演題に関連して
開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

■本研究は○○(機関名)において、倫理委員会/IRBの承認を得ている。

様式1-C 学術講演会口頭/ポスター発表時、申告すべきCOI状態がある時、
(様式1-Bもしくは1-Cのスライド例にて開示)

記載例: 企業名、題目および発表者の姓を記載 (例) 〇〇製薬 奨学寄附金 (山田、本田)

日本小児血液・がん学会 COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、筆頭及び共同発表者が開示すべきCOI関係にある
企業などとして、

- 〇〇製薬 奨学寄附金(◎◇, △◇, ○▲, ★★, ★◎, ◇○)
試料・薬剤などの提供(○▲, ★★)
- △△製薬 奨学寄附金(★◎, ◇○, ◎△, △◇)

■本研究は○○(機関名)において、倫理委員会/IRBの承認を得ている。

様式1-B 学術講演会口頭/ポスター発表時、申告すべきCOI状態がある時、
(様式1-Bもしくは1-Cのスライド例にて開示)

記載例: 発表者の姓および企業名を記載 (例) 山田(〇〇製薬)
そこから開示がなしの場合には、題目自体を記載しなくても可。

日本小児血液・がん学会 COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、筆頭及び共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとして、

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ① 顧問(アドバイザーなど): | ◎◇(〇〇製薬) |
| ② 株保有・利益: | なし |
| ③ 特許使用料: | なし |
| ④ 講演料: | △◇(◎△製薬), ○▲(〇〇製薬) |
| ⑤ 原稿料: | なし |
| ⑥ 委託研究・共同研究費: | △◇(〇〇製薬) |
| ⑦ 奨学寄附金: | △◇(〇〇製薬) |
| ⑧ 寄付講座所属: | ★★(〇〇製薬) |
| ⑨ 贈答品などの報酬: | なし |
| ⑩ 企業や営利を目的とした団体の被雇用者である: | ★◇(〇〇製薬) |
| ⑪ 試料・薬剤などの提供: | 〇〇製薬 |
| ⑫ 適応外使用: | 薬品名(〇〇製薬) |

■本研究は○○(機関名)において、倫理委員会/IRBの承認を得ている。